



2009 年 7 月 22 日
アクサ ジャパン ホールディング株式会社

**アクサ、ブラインドサッカー日本代表応援プロジェクトを実施
オリジナル応援グッズを寄贈し、JBFA の募金活動をバックアップ**

アクサ ジャパン ホールディング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長兼 CEO マーク・ピアソン、以下「アクサ」)は、今年 12 月に日本で開催されるブラインドサッカーアジア選手権に出場する日本代表チームを支援するために、日本代表応援プロジェクトを実施しています。その一環として、このほどオリジナル応援グッズを制作し、日本視覚障害者サッカー協会(JBFA)の募金活動のツールとして寄贈しました。

今年 12 月、ブラインドサッカー日本代表は、日本における初の公式国際大会となるアジア選手権(会場:東京都調布市)に出場します。大会を主催する日本視覚障害者サッカー協会(JBFA)は、日本代表チームがホームの利を生かして国際舞台で活躍できるよう、チームの強化、大会の認知向上に取り組んでいます。その資金調達を目的として募金活動を実施しています。そこでアクサは、オリジナル応援グッズとして、ブラインドサッカーで使用する鈴入りボールをモチーフとした「シャカシャカボール携帯ストラップ」を 5,000 個制作し、JBFA に寄贈しました。JBFA では、この携帯ストラップを活用して本日より「応援チャリティ」を実施します。

**JBFA の ブラインドサッカー日本代表 応援チャリティ！
1 口 1,000 円の募金にご賛同いただいた方に「シャカシャカボール携帯ストラップ」プレゼント**

《募金のお申し込みは JBFA ホームページまで》

JBFA ホームページ: www.b-soccer.jp/

ブラインドサッカーで使用する鈴入りボールのマスコット、そして日本代表チームのユニフォーム型の
モバイルクリーナーが付いていて、振ると「シャカシャカ」音がします

※チャリティに寄せられた募金は、日本代表の強化費およびアジア選手権の運営費として活用されます。



アクサはまた、社内でボランティアを募り、国内試合や練習の運営をサポートするとともに、応援チラシを制作し、全国の社員がお客さまに配布するなど、ブラインドサッカーに対する認知の向上を支援してまいります。

アクサは今後も、さまざまな社会貢献活動を通じて、人生の中で困難な状況にありながらも「前向きに」生きている人々をサポートしてまいります。

日本視覚障害者サッカー協会(JBFA)

国内の視覚障害者サッカーにおける統括組織として、同競技の普及・発展と競技力の向上に寄与することを目的として活動。JBFA 理事長には、日本サッカー協会副会長の釜本邦茂氏の実姉である釜本美佐子氏(全国視覚障害者外出支援連絡会会長)が就任しています。

AXAグループの社会貢献活動

AXA グループは、フィナンシャル・プロテクション分野で世界をリードするグローバル企業です。ヨーロッパ、北米、アジア太平洋地域を中心に、世界各国で事業を展開しています。AXA グループは、コアビジネスであるフィナンシャル・プロテクションの延長線上に社会貢献活動を位置づけ、世界各国でさまざまな活動を行なっています。AXA はパリ証券取引所に株式を上場、ニューヨーク証券取引所には米国預託株式(ADS)を上場しています。詳細は www.axa.com をご参照ください。

～本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～
アクサ ジャパン ホールディング株式会社 広報部
電話: 03-6737-7140 FAX: 03-6737-5964
<http://www.axa.co.jp>